

週刊 かわら版

生徒と保護者のための

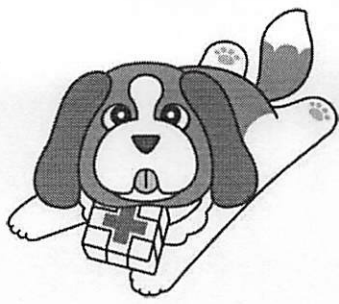


献血バスが やってきました

冬は風邪などのため献血者の数が少なくなる。献血は一番身近なボランティアかもしれない。あなたのちょっとした勇気を・・・

この二日間校内に献血バスがやって来ている。風邪の季節に入るこの時期の献血はとても貴重だ。生徒会の本部役員の生徒たちは、「献血者の数を増やすために」と朝から、幟(のぼり)を立てて献血の呼びかけをしている。

せっかく献血の意志があるのに、献血できなかったという人もいるようだ。その理由は、○体調管理をしっかりとる ○朝食を食べる ○睡眠をしっかりとる など、日常、



先見コーナー

- 11/03(火)○文化の日
- 11/04(金)○就職希望者ガイダンス (2年・7限) 生徒対象
- 11/05(土)○土曜補習 (1・2年 e, プ, 特) ○進研マーク(3年)
 - 県高校将棋新人大会
 - 全国高校ロボット競技大会
- 11/06(日)○第2回英語検定2次試験 (石川県)
- 11/08(火)○青少年赤十字の日
 - 白鳥バレエ公演 2016「ジゼル」全幕 (19:00~20:30) 鹿児島市民ホール (本校生徒も出るようです)
- 11/09(水)○授業公開日 (1・2年 2~3限目) ぜひ授業参観を!
 - 2年修学旅行説明会・進路説明会
- 11/12(土)○専攻科入学学力検査
 - ニュース検定
 - 秘書検定
- 11/13(日)○全商電卓検定 ○色彩検定
 - 全九州高校囲碁選手権大会 (~13日)
- 11/14(月)○第4回実力考査 (1・2年)
 - ガス溶接講習会 (MMH) (~15日)
- 11/15(火)○第4回実力考査 (2年)
- 11/16(水)○芸術鑑賞会 (宝山ホール・9時集合)
 - 東京演劇集団 風 (終演 12:30)
 - 京都賞受賞者鹿児島講演会
 - 鹿児島市民文化ホール 11:30~16:00

17号の発行が出張のため、予定より遅れました。また来週も出張のため休刊とさせていただきます。次のかわら版18号は11月18日(金)発行予定です。

就職指導情報

10月24日から15回にわたり、2年生向けに就職試験対策プリントを配付しています。月曜日と水曜日の週2回です。先週配付された第1回目は、もらいに来た生徒が少なかつたようです。自分で会議室となりの就職相談室に行ってください。2年生、進路決定の年、いよいよ始まりましたよ。

情報

●わくわく福祉交流フェア 運営ボランティア募集

日時・11月13日(日) 場所・上町ふれあい広場

●高校生

よかアイデアコンテスト 締切・12月17日(土)

●全日本年賀状

大賞コンクール

・版画部門

・絵手紙部門

・ことば部門

締切・1月13日(金)

(●印は継続掲載)

進学指導情報

合同進学ガイダンス開催 月日：12月10日(土) 午後 場所：鹿児島大学 農・共同獣医共同棟



イラスト マルチメディア科1年女子

冬のコート購入

学校指定の冬のコート(女生徒用)の購入は希望者のみです。価格一万九千円。11月8日、図書館で採寸します。

スクールカウンセラー

当面のスクールカウンセラーの先生(臨床心理士)の来校日は次の通りです。ご希望の日の一週間前までに申し込みをしてください。教育相談部で日程調整をいたします。

- 11月4日(金)
 - 11月11日(金)
 - 11月18日(金)
- 時間は毎回9時~12時30分 最終受付は11時30分です。

編集後記

先週、生徒会本部役員の生徒たちと、平川の錦江園にボランティアに行きました。合唱、バルーンアート、ダンスなど、笑顔で高校生らしく披露する姿にとても好感が持てました。入所者の方々、ご家族、そして私たちも元気をもらいました。

清流

「文化と書いて、それに、文化(ハニカミ)とルビをふること、大賛成。」と太宰治は小説人間失格の中で言った。しかし、そのハニカミの中には日本人の優しさが含まれているとも付け加えている▼また、ある人は言った。「文化とは、飯の食い方の違いだ」こちらの方は、妙に納得できる。日本の食事は「いただきます」に始まり、「ごちそうさま」に終わる。そして、お椀(わん)や小皿などは手に持ち、食するのが礼儀である。一方、お隣の韓国では、器を手にとって食することは、一番下品とされる。これひとつにしても、文化は食べ方の違いであるということに納得させられる▼「菊と刀」(アメリカの文化人類学者ルース・ベネディクト)の中で、欧米の文化は「罪の文化」であるのに、日本の文化は「恥の文化」であると言っている。大まかに言えば、欧米人は、神のこぼれや神の法を行動規範にする。一方、日本人は、周りの人の目を規範とするということなのだろう。このことが、日本人らしさのひとつのような気がする▼しかし、周りの目という善悪の規範が、昔と変わってきている今、日本人として行動規範を考え直す時期がきているような気がしてならない。